

三木町百眼百考会議
第2回安心づくり部会会議 議事概要

記

- 1 日 時 平成24年4月23日(月)
開会 午後7時 閉会 午後8時48分
- 2 場 所 三木町農村環境改善センター1階 会議室
- 3 出席者(委員) 香西 廣信、真部 威司、古市 宏紀、宮前 真吾、上廣 美恵子
(事務局) 佐藤 真輔、安西 八重子

- 4 議 事
施策決定のための協議

- 5 配布資料
防災倉庫設置MAP、三木町内自主防災組織結成状況(H24.4.1現在)、
防災ガイドブック、防災ハンドブック

- 6 会議経過

配布資料の内容説明(事務局)

配布資料等の質疑、応答

- ・ 防災行政無線の役割、屋外子局の設置基準(半径〇〇〇m以内で、〇〇デシベル(db)以上聞こえるか?)について(次回までに報告)
- ・ 洪水ハザードマップの内容等
- ・ 自主防災組織機材配布状況等
- ・ 防災倉庫の設置、管理、収納品のメンテナンス等

テーマに沿って

- ・ 町では小学校から防災意識を高めるために防災検定を実施するなどの防災教育を検討中。
- ・ 避難に際して、食糧は最低3日分持参して避難すべきだが、まだ行政に頼る意識があり、これからは「自分の命を自分で守る」意識改革が必要である。
- ・ 地震等でのため池の決壊、台風、火災等、災害種別ごとの避難場所を定めたマップが必要。
- ・ 年代別(子ども、大人)の防災教育をどういうふうに進捗していくかこれからの問題。
- ・ 町がリーダーシップをとり、防災倉庫(18箇所)ごとの単位協議会(まちづくり協議会)を設立し、防災倉庫の説明、協議会の重要性を説明したらどうか。

○次回は子どもの防災教育本、三木町自主防災組織結成状況を地区毎にまとめた一覧表、まちづくり協議会事業、備蓄物資の内容を示す資料を提示し、施策決定のための協議に入ることを確認し閉会とした。

次回の会議日程

平成24年5月21日(月)午後7時から、改善センター会議室に決定。